

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 2 区分  
【発行日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【公表番号】特表 2001-520803(P2001-520803A)  
【公表日】平成 13 年 10 月 30 日 (2001.10.30)  
【出願番号】特願平 10-543930  
【国際特許分類第 7 版】

H 0 1 L 21/68

B 6 5 G 1/00

【F I】

H 0 1 L 21/68 A

B 6 5 G 1/00 5 0 1 A

B 6 5 G 1/00 5 3 5

【手続補正書】  
【提出日】平成 16 年 12 月 9 日 (2004.12.9)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】補正の内容のとおり  
【補正方法】変更  
【補正の内容】

## 手 続 補 正 書

16.12.-9

平成 年 月 日

特許庁長官 小 川 洋 殿



1.事件の表示 平成10年特許願第543930号

2.補正をする者

事件との関係 出 願 人

名 称 アシスト・テクノロジーズ インコーポレイテッド

3.代 理 人

住 所 東京都千代田区丸の内3丁目3番1号  
電話(代) 3211-8741

氏 名 (5995) 弁理士 中 村 稔

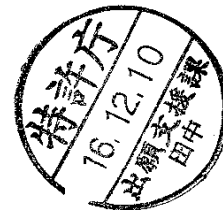


4.補正命令の日付 自 発

5.(本補正により請求の範囲に記載された請求項の数は合計「5」  
となりました。)

6.補正対象書類名 明細書

7.補正対象項目名 請求の範囲



8.補正の内容 別紙記載の通り

### 請求の範囲

1. ツールベイ内で複数のポッドを保管し、移送するシステムであって、前記ツールベイは複数のプロセスツールを有しており、

前記システムは複数の保管場所を備え、それによって、前記複数の保管場所のうちの1つが、前記複数の保管場所のうちの第2の保管場所の上に、部分的に垂直方向に整列され、

前記システムは、更に、前記複数の保管場所と前記複数のプロセスツールとの間でポッドを搬送するための搬送機構を備え、前記搬送機構は、前記複数の保管場所の各々と、前記複数のプロセスツールの各々の上方から、及び/又は、それらの側部から、前記複数のポッドの各々に接近するように構成される、ことを特徴とするシステム。

2. 前記搬送機構はシャトルを備え、前記シャトルは、前記複数のポッドのうちの1つを把持するためのグリッパを有することを特徴とする請求項1に記載のシステム。

3. 前記グリッパは受動式グリッパで構成されることを特徴とする請求項2に記載のシステム。

4. 前記グリッパは、前記ポッドを把持するために、第1の位置と第2の位置との間で移動することができる機構を含む能動式グリッパで構成されることを特徴とする請求項2に記載のシステム。

5. 前記複数の保管場所の各々は、前記ポッドの底面を支持するための棚を備えることを特徴とする請求項1に記載のシステム。